

EMを作物にしっかり定着させます!

植物活力補助材

EM散布の友

EMと一緒に散布することで、葉面にEMをしっかり定着させます。また、EMのエサとなり、葉面や土壌で微生物の活性を促します。

使用原料

しょうゆ油を使用したカリ石けん(液体)

※EM散布の友に使用しているしょうゆ油は、有機JASなどのしょうゆを製造する過程で発生する油です。化学合成物質などは一切使用していません。

使用方法

- 葉菜類、果菜類、果樹類、お茶、花き類などに、300～500倍程度に希釈して散布します。(2Lの水に対してキャップ1杯程度)。
- EMと併用して散布するとより効果的です。
※必ず本品を水に溶かしてから、EMを混ぜてください。
- 散布頻度:2週間に1回程度。



<しょうゆ製造工場>

希釈倍率早見表

水	散布の友 (キャップ1杯 = 約7ml)
1L	2ml (キャップ1/3)
2L	7ml (キャップ1)
5L	10ml (キャップ1.5)
10L	20ml (キャップ3)
100L	200ml

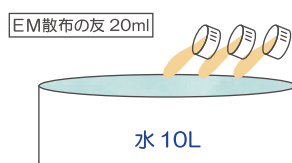


希望小売価格

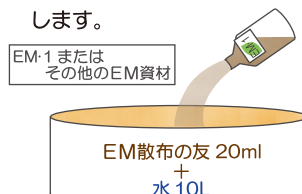
<500ml> 1,100 円 (税込)
< 10L > 15,400 円 (税込)

< 10Lの希釈液を散布する場合 >

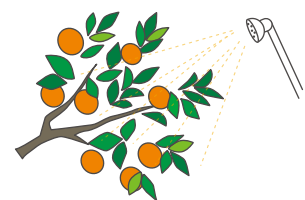
- 1 水10Lに本品を20ml(キャップ3杯)を混ぜ、よく溶かします。



- 2 EM・1(またはその他のEM資材)を500～1000倍になるように溶かします。



- 3 畑全体に散布(噴霧)します。
(施用頻度:2週間に一回)

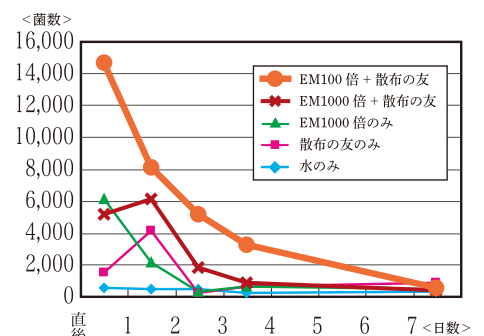
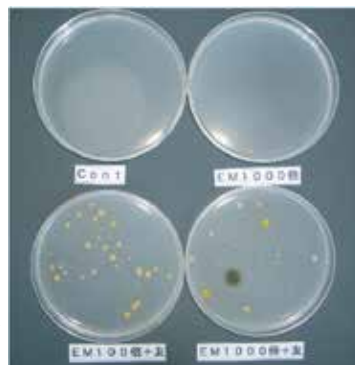


※ 本品とEM・1(またはその他のEM資材)を原液で混ぜないでください。混ぜると白い沈殿物が発生し、スプレーが目詰まりを起します。必ず手順どおりに希釈してください。

<実験データ>茶葉表面微生物数の変化

茶葉の表面に微生物がどのくらい定着するか実験しました。
グラフの通り、100倍に薄めたEM・1と散布の友を併用した場合、より菌が定着しているという結果が得られました。
写真は2日後の状態です。

お茶の葉に各種液体を散布後、葉の表面を滅菌水で洗った洗浄液1mlの菌数の変化を示す。室内25℃で保存。



<お問い合わせ>



フリーダイヤル 0120-309-831

株式会社 EM研究所

〒421-1223 静岡県静岡市葵区吉津 666 TEL : 054-277-0221

サンキュー や さ い

EM研究所
製品ラインナップ
一覧▶

